

特集！介護士！



介護主任にインタビュー

Q いつも心掛けている事は？

「患者様への挨拶は言うまでもなく、同じ目線で話す事、
丁寧な言葉遣いや所作によるコミュニケーションを大切にしています。」

介護職の仕事



Q 挑戦したい事はありますか？

「まずは院内介護業務の質を向上させる為に、
全介護職員の資格取得を達成したいですね。
それからマニュアルやプリセプター制度(先輩による教育法)を今以上に整え、
新入職員や職務未経験者の育成に努めて行きたいと思っています。」

毎日が挑戦です！

Q 最後に何か一言！！

「私達は何事も患者様を優先し、患者様の意向を尊重して、
一日でも早い在宅復帰を目指して尽力します。自宅での自立を想定し、
『生活リハビリ』を行って、日常生活へスムーズな移行が出来る様お手伝いをしています。
職員全員、ガソリンが尽きるまで日々精一杯働きます！」

《生活リハビリとは》

療法士が行うリハビリ
ではなく、
介護士や看護師等が
日常動作をリハビリと捉え、
自分の力で出来る様
支援する取り組み。



当院の回復期病棟は、介護職にも担当制があり、
退院後の生活を考えて患者様と関わっています。

「出来ない事を手伝う」よりも「出来る事を増やす」という点に重きを置き、
生活の再構築を目指した支援を行います。
又、患者様や御家族に一番近い存在として想いに寄り添い、
介護の視点からその方らしい生活実現の為に
チームの一員として取り組んでいます。

